

28年度 氷見市教育総合センターだより 第1報

メールアドレス kyouikukenkyu@city.himi.lg.jp

ホームページアドレス <http://www.city.himi.toyama.jp/hp/menu000000500/hpg000000416.htm>



一人一人が輝く「チーム氷見」

～「学びをつなぐ 支援をつなぐ」を合言葉に～

氷見市教育総合センター

所長 光安 淳子

軽快な音楽をバックに、研究者が自分の研究を紹介していく・・・そんな、とあるフィルム会社のコマーシャルをご覧になったことがありますか。この広告で使われているキャッチフレーズが、『世界のどこにもない独自の技術で、多くの人を幸せにする。ひとつひとつの技術に人間への思いを込めて。世界はひとつずつ変えることができる。』です。

私は、この広告に出会う前に、この会社をモデルに描かれたビジネス小説『断固として進め』（著者：江上剛）を読みました。とても頑固で、ちょっと腰が引けそうなタイトルですが、江上剛さんの作品に興味をもったことから、この小説を手に入れました。

この小説は、日本一のシェアを誇ったフィルムの製造工程で培ってきた世界有数の技術を生かして、化粧品開発に取り組む『化石プロジェクト』におけるドラマを描いたものです。「戦略、チームワーク、スピード、闘魂、勇気」をモットーに第二の創業と覚悟する社長の下、研究所所長の座を辞してゼロからプロジェクトを立ち上げたリーダーが、会社で居場所を見付けられずにいた社員（フィルム製造ラインの技術屋でありながら企画に回された社員やフィルム会社にありながら遺伝子や細胞分野を専門とする若き研究者）と共にプロジェクトを推進していきます。その過程で、フィルム産業の未来に希望を失いかけている社員（フィルム作りに職人技をもって取り組んできた老練技術者や写真大好きやり手中堅営業マン）を説得してメンバーに取り込みながら、化粧品を開発、そして、販売への道を開拓していくのです。

私は、この小説に、学校教育が抱える課題を切り開くヒントがたくさん隠されていると感じました。自分たちが培ってきた技術を基盤として、時代が必要とする新たな分野に挑戦していく。ベテランと若手が、お互いのモチベーションを尊重しながら、試行錯誤を繰り返しながら、新たな技術を生み出し、新天地を切り拓いていく。

「チームで仕事をする」「自分の限界を超える」とは言葉は簡単で格好いいですが、それほど生やさしいことではないことは分かっています。けれども、それぞれの特技をもち寄って、そのコラボレーション（異なる分野の人や団体が協力して制作すること）を通して、単独では成し遂げられないほどの大事業が実現されるのだと思います。

昨年12月には、中央教育審議会から3つの答申「学校・地域の連携・協働」「チームとしての学校」「教員の資質能力の向上」が示されました。学校に求められることは、増えることはあっても、減ることはない時代なのかもしれません。しかし、一番大切なことは、一人一人がもてる力を十分に発揮して輝くことだと思います。「しんどいけれど、やりがいがある。しんどいけれど、楽しい。」変化の激しいこれからの社会を生きぬく、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育てる教育に携わっていることに誇りをもって、私たちは、笑顔で学校教育を推進することができたらと思います。

「学びをつなぐ 支援をつなぐ」を合言葉として、「チーム氷見」でがんばりたいと思います。その一翼を本教育総合センターが担うことができたらと思います。

平成28年度 教育総合センターの主な事業のお知らせ

今年度は、下記のとおり事業及び研修会等を予定しています。有意義な成果が上がるよう皆様のご理解とご協力をお願いします。

I 教職員研修事業

1 生徒指導研修会

- ① Q-U調査を活用した学級づくり
- ② 情報モラルとネットトラブルについて
- ③ いじめ防止に関する講演会(8月23日)
- ④ チームによる支援の実際

2 学力向上研修会

- ① 学力向上に向けた課題と対策
- ② 学力向上に向けた授業改善
- ③ アクティブ・ラーニングと学級づくり
- ④ 学力向上実践発表(授業づくりノートの活用)

3 ふるさと学習研修会

- ① ふるさと学習現地研修
- ② ふるさと学習実践発表会(ふるさと学習資料デジタルコンテンツを使って)

4 幼・保・小接続研修会

5 今日的な教育課題に関する研修会

- ① 情報モラルとネットトラブルについて
- ② 道徳教育研修会
- ③ 外国語活動研修会

6 教育セミナー

- ① 第1回教育セミナー(6月29日)
・内容 大津中2いじめ自殺
—学校はなぜ目を背けたのか—
- ② 第2回教育セミナー(8月29日)
・内容 アクティブ・ラーニングと学級づくり

7 仲間に学ぶ研修会

8 学校経営研修会

9 その他自主研修会等

- ① 若手教員研修会
- ② 教育論文・教育実践記録に関する研修会

II 調査研究事業

- 1 生徒指導推進委員会(委員6名)
- 2 学力向上推進委員会(委員6名)
- 3 ふるさと学習推進委員会(委員5名)
- 4 小中連携教育推進委員会(委員5名)

III 「心のケア」推進事業

- 1 教育相談
- 2 適応指導教室(あさひ)
- 3 生徒指導・教育相談に関する研修
- 4 「氷見市いじめ防止基本方針」に基づく取組

IV 国際理解教育推進事業

- 1 外国語及び外国語活動に関する業務

V 学校評価推進事業

- 1 自己評価の実施・公表
- 2 学校関係者による評価の実施
- 3 自己評価と学校関係者評価の結果の収集

VI 教育サービス事業

1 教育サービス

- ① 教育資料の収集・提供、図書コーナーの充実
- ② 広報活動による情報の提供
- ③ 研究・研修の援助
- ④ 生徒指導等に関する相談
- ⑤ 科学作品
- ⑥ 教育論文・実践記録の募集と表彰
- ⑦ 自主研修の補助

2 教科書展示会(市立図書館で展示)

3 宿泊学習・修学旅行等期間中の指導員の派遣

VII その他の事業

- 1 氷見の学力向上フロンティア事業
拠点校(明和小、速川小、久目小、灘浦小)の設置
- 2 小中連携教育推進事業
- 3 「ひみっ子の夢と希望」きらめき推進事業



運営委員会、調査研究事業の委員会紹介

＜運営委員会について＞

教育総合センターでは、センターが行う事業運営について審議し、他の教育研究諸団体との連絡調整を図り、センターがその目的を達し得ることができるよう設置された委員会です。第1回の運営委員会が4月19日（火）に開催され、貴重なご意見をいただきました。できる限りご意見を取り入れて運営していきたいと考えています。

運 営 委 員 員 (敬称略)

- ・委員長 稲積 玲子 (南部中学校長 中学校長会会長)
- ・副委員長 西坂 雅博 (窪小学校長 小学校長会会長)
- ・委員 加野 陽子 (宮田小学校長 小学校教育研究会会長)
- ・委員 鎌仲 徹也 (北部中学校長 中学校教育研究会会長)
- ・委員 大窪 道博 (十三中学校教頭 小・中学校教頭会会長)
- ・委員 西田 実 (明和小学校 小・中学校教務主任会会長)
- ・委員 屋敷香奈子 (朝日丘小学校 若手・中堅教員)
- ・委員 越前 雄介 (比美乃江小学校 若手・中堅教員)
- ・委員 濱下真由美 (南部中学校 若手・中堅教員)
- ・委員 中山 隼人 (北部中学校 若手・中堅教員)

「小・中学校が、共に Q・U 調査を実施できるような環境になることを願っている」

☆

「『小学校のまとめ』を小学校全体で共通して続けていけるようにしてほしい」

☆

「若手教員研修が大変好評だった。学びたい、教わりたいという声が多く聞かれる」

☆

「道徳や外国語活動などの今日的な教育課題について研修していきたい」

☆

「幼・保・小接続研修会では、接続に向けての熱意を感じ、勉強になった」

＜調査研究事業について＞

今年度の調査研究事業として「生徒指導推進委員会」「学力向上推進委員会」「ふるさと学習推進委員会」「小中連携教育推進委員会」を立ち上げて研究を行い、先生方の教育指導の援助になればと考えています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

生徒指導推進委員会	学力向上推進委員会	ふるさと学習推進委員会	小中連携教育推進委員会
<p>[主な活動内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Q-U 調査を活用した生徒指導の推進 ・ リーフレット活用の推進 ・ 氷見市や各学校の実態に基づいた組織的・継続的な生徒指導の推進 <p>[メンバー]</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎平井尚久(窪小教頭) ○山崎里美(朝日丘小) ・水野貴文(比美乃江小) ・森田智子(宮田小) ・焼田ちあき(北部中) ・黒田雄一郎(西條中) 	<p>[主な活動内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国学力・学習状況調査の分析と考察 ・ 学力向上推進便りの発行 ・ 「授業づくりノート」による実践と検証 ・ 「授業づくりノート」の改訂 <p>[メンバー]</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎金原礼子(灘浦小教頭) ○荒屋夕香(比美乃江小) ・ 澤村 梢(窪小) ・ 宮林次美(十二町小) ・ 田中裕子(北部中) ・ 柳澤拓哉(十三中) 	<p>[主な活動内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと学習資料に基づくデジタルコンテンツ「デジタル氷見」の作成 ・ ふるさと学習実践発表会の開催 ・ 活用事例集の作成・配布 <p>[メンバー]</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎荒屋 誠 (西部中教頭) ○谷本浩美(海峰小) ・ 中川明恵(明和小) ・ 浦 武司(速川小) ・ 山崎拓郎(灘浦中) 	<p>[主な活動内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校区での組織的、計画的な実践の推進 ・ CRT、NRT 等の実施と結果の活用 <p>[メンバー]</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎指崎邦久(上庄小教頭) ○廣田千恵(西條中) ・ 七田尚美(湖南小) ・ 圓佛吉秀(久目小) ・ 森谷信久(南部中)

◎委員長、○副委員長

平成 28 年度 スタッフ紹介

よろしくお願ひします！

職 名	氏 名	主 な 担 当 事 務	
所 長	光 安 淳 子	総括・管理・計画・運営・ふるさと教育・指導員の派遣等	
生活指導主事	西 田 由 紀 夫	生徒指導・教職員研修・SSW の派遣・ALT の勤務派遣等	
教育専門員	山 崎 外 美 雄	学力向上・小中連携教育・教育実践記録（論文）等	
指 導 主 事	清 水 誉 志 子	小中連携教育・学校評価・幼保小連携・広報・教育図書等	
教育相談訪問員	田 中 順 一	教育相談・適応指導教室「あさひ」通室児童生徒の指導と援助・専門機関との連携等	
指 導 員	糸 加 奈 子		
事 務	能 登 真 里 奈	予算及び決算・旅行命令簿・文書収発及び整理保管等	
外 国 語 指 導 手	アンドレア・スペイン エリック・ベイラー デビン・レドリン	テレル・ウオーリン ルイス・ミグリアザ	小中学校の外国語活動・英語の授業の補助 国際交流
スクールソーシャルワーカー (市派遣 SSW)	飯 田 郁 美 木 林 美 知 子 桶 谷 香 織	家庭訪問等による相談活動 学校や家庭、関係機関等との連携、ネットワークの構築 保護者や教職員に対する支援、相談、情報提供等	

※ ご要望に基づき宿泊学習・修学旅行等期間中の保健業務に関して、糸指導員を派遣します。

教育関係図書について

教育総合センターでは、各種の教育関係図書や教科書等を保管しています。また、下記の月刊雑誌等も取り揃えて閲覧や貸し出しを行っています。ぜひご利用ください。

- ・ 初等教育資料（東洋館出版）
- ・ 総合教育技術（小学館）
- ・ 月刊生徒指導（学事出版）
- ・ 道徳教育（明治図書）
- ・ 内外教育（時事通信社）
- ・ 中等教育資料（学事出版）
- ・ 月刊教職研修（教育開発研究所）
- ・ 月刊学校教育相談（ほんの森出版）
- ・ 指導と評価（日本図書文化協会）
- ・ 教育委員会月報（第一法規）

※ 各種機関発行の紀要や報告書、CD・DVD 等も保管しています。学校配布済みの「収蔵教育資料目録」を参考にしてください。なお、事前に電話申し込みをいただければ、用務員や事務員の方等の代理でも貸し出しができます。

4 月号の紹介



- 「総合教育技術」・・・（特集 1）アクティブ・ラーニング年間計画
（特集 2）「全国学力調査」を生かした授業改善
- 「道徳教育」・・・授業開き絶対成功！「考える道徳」スタートガイド
- 「指導と評価」・・・（特集）英語教育の現状とこれから
（連載）Q-Uで学級づくりと個別支援